

演題募集要項

1. 演題募集期間

2021年6月1日(火) 正午~~~7月19日(月) 正午~~ 7月30日(金) 正午  
演題募集期間を延長しました。

2. 応募資格

筆頭演者は、公益社団法人東京都理学療法士協会会員とします。

3. 募集演題

指定演題および一般演題(審査後決定)

4. 発表形式

1) 学会当日に会場での口述発表

指定演題: 発表 10 分 質疑応答 5 分 (当日ライブ配信・録画し後日オンデマンド配信)

一般演題: 発表 7 分 質疑応答 3 分 (当日録画、後日オンデマンド配信)

2) 事前登録での口述発表

一般演題: スライドに音声を録音した動画 7 分 (オンデマンド配信のみ)

※発表形式を演題登録時に希望した形式から変更していただく場合があります。

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によっては、すべての演題がオンデマンド配信になる可能性がございます。

5. 応募方法

1) 演題登録は、第 40 回東京都理学療法学会学術大会ホームページからお願いいたします。演題登録期間中は確認修正画面から演題の確認や修正ができます。

2) 登録締め切り間際は、アクセス集中によりサーバ処理能力が低下する場合があります。そのため、登録に時間を要す、あるいは登録が完了できないといった事態が生じることが予想されます。余裕をもって登録していただくとともに登録情報の十分な確認をお願いします。

3) 演題募集要項とホームページを熟読の上、登録してください。注意事項を読まなかったことによるトラブルについては一切責任を負いません。

4) その他、諸連絡は全てホームページ上で行います。定期的にご確認くださいようお願いします。

5) 演題登録画面の案内に従って、登録を進めてください。

6) 所属機関は、最大 10 件まで登録できます。

7) 著者情報は、最大 10 名まで登録できます。

8) 発表形式はすべて口述発表になります。①会場発表、②オンデマンド発表、③どちらでも可から選択してください。

- 9) 演題発表領域は、第二希望までを必ず選択してください。発表領域は以下の通りです。
- ①基礎理学療法
  - ②神経理学療法
  - ③運動器理学療法
  - ④内部障害理学療法
  - ⑤生活環境支援理学療法
  - ⑥物理療法
  - ⑦教育・管理理学療法
- 10) 演題名は、50文字以内で入力してください。
- 11) 抄録本文の文字数は、全角1200字以内（半角英数字は1文字に換算）をお願いします。
- 12) 抄録は【目的】【方法】【説明と同意】【結果】【考察】【理学療法研究としての意義】の6項目に構造化して入力して下さい。症例報告の抄録は【目的】【症例紹介】【説明と同意】【経過・結果】【考察】5項目に構造化し入力して下さい。テキスト以外（図表、動画、音声など）は入力できません。キーワード(3つ)についても演題登録画面に従い必ず入力してください。
- 13) 登録完了通知は、演題登録の際に入力された電子メールアドレスに自動送信されます。メールには受付番号が記載されています。演題の確認や修正に必要ですのでこのメールは大切に保管してください。

## 6. 応募上の注意

- 1) 応募された演題抄録内容と学術大会当日の発表内容が大幅に変わることはないようにしてください。
- 2) 筆頭演者としての応募は、1人1演題に限ります。
- 3) 内容の類似している複数の演題、および他学会や雑誌等で発表済みの演題内容は、ご遠慮ください。演題採択後にそれらの事項が発覚した場合は、すべての演題が取り消しになる場合があります。また原則として、演題応募期間終了後の演題の取り消し、演題登録内容の変更はできません。
- 4) 演題申し込みにあたっては、共同演者の了解を得た上で応募してください。なお、共同演者も筆頭演者と同等の責任を負うことをご承知ください。
- 5) 個人情報保護法を厳守し、抄録中に研究対象にとって不利となるような属性（人名、施設名等）を記載しないよう注意してください。
- 6) 抄録中に、申込者の属性（所属等）が類推できる文言を記載しないよう注意してください。
- 7) 抄録及び動画のいずれも公益社団法人東京都理学療法士協会に著作権があります。抄録および動画はオンライン公開されます。個人情報保護に努め、理学療法対象者の写真や画像、動画等の取り扱いにはくれぐれもご注意ください。必要に応じて、書面での掲載許可や同意を得てください。発表データとしてアップロードしてはならないものは下記の通りです。
  - ① 個人情報（モザイクあるいは目線処理のない対象者の画像・動画、メールアドレス、SNSのID等）

- ② 所属施設が独自に保有する情報（外部公開を想定していないもの）
- ③ 演題とは直接関係のない情報、誹謗中傷等学会発表にそぐわない情報。  
なお、研究倫理の観点から本大会・研究会準備委員会（以下、準備委員会）が不相当と判断した発表データについては、発表者の同意なく削除することがあります。

## 7. 応募演題に関する倫理上の注意

ヘルシンキ宣言に沿った研究であることを確認ください。特に、プライバシーの侵害や人体に影響を与える研究に関しては、対象者に説明と同意を得たことを抄録中に明記してください。また、レントゲン撮影や侵襲を伴う方法がなされた場合は、抄録中にそれを実際に施行した人の職種を明記ください。なお、演者の所属する機関の倫理委員会で承認された研究である場合は、その旨抄録中に記載ください。それらの記載がない場合は、演題が採択されないことがあります。

ヘルシンキ宣言の詳細

<http://dl.med.or.jp/dl-med/wma/helsinki2013j.pdf>

（必ずご一読ください）

日本理学療法士学会では2017年より利益相反の開示について統一した基準を設けて運用しています。本学会事業に関わる研究活動において利益相反が発生する場合は、「利益相反の開示に関する基準」をご確認いただき、それぞれの事業において指定されている利益相反の開示に対する対応をお願いします。発表時にはスライド2ページ目にCOIの宣言のスライドを入れてください。

[利益相反の開示に関する基準\(PDF\)](#) ※2018年7月21日改定

## 8. 演題審査

- 1) 演題の採択は、本学術大会準備委員会が定めた演題審査委員（査読者）による審査結果を参考に大会長が決定します。
- 2) 発表領域および発表形式につきましては、審査結果ならびにタイムテーブルを勘案し大会長が決定します。発表形式で①会場発表を希望された演題の中から、査読者および大会長の推薦により指定演題を選出させていただきます。
- 3) 審査結果は演題登録で入力されたメールアドレス宛に通知いたします。
- 4) 採択された演題の抄録は、Webにて公開いたします。
- 5) 演題審査結果の通知は、2021年9月上旬を予定しています。また、採択された演題の取り消しはできません。

## 9. 動画作成および登録方法

発表データ作成案内へ(8月頃開設予定)

発表データ登録案内へ(9月頃開設予定)

※なお、発表データ登録の締め切りは10月上旬を予定しています。

## 10. 演題についてのお問い合わせ

電話及び FAX の問い合わせは受け付けません。下記アドレスからお問い合わせください。なお件名には必ず「演題募集問い合わせ」と明記してください。

第 40 回東京都理学療法学術大会準備委員会 学術局 秋保 光利  
gakujutsu.40tpa@gmail.com